

2026年度 同志社大学育英奨学金のお知らせ

標記奨学金（給付制）の法学部における奨学生を、下記により募集いたします。

- 対象学生：(1)学術部門 法学部に在籍する2～4年次生
(2)正課外部門 法学部に在籍する1～4年次生

＊外国人留学生を含む学部正規学生とします。再修生は対象としておりません（休学理由のある場合は窓口で相談してください）。

＊出願時点において休学中のものは、出願資格がありません。

- 募集人数：(1)学術部門 11名（当該年度の法学部割当人数）
(2)正課外部門 4名を上限として推薦する（全学で20名以内の採用）

- 給付金額：1人につき年額30万円

＊秋学期中に支給。学内奨学金や授業料等減免との併給は可能だが、授業料相当額または減免後の授業料相当額が限度。

- 出願資格：下記の(1)または(2)のいずれかの要件を満たす者

(1)学術部門

今年度春学期までの成績において、修得単位数が2年次生の場合は53単位以上、3年次生の場合は88単位以上、4年次生の場合は123単位以上で、かつ累積GPAが上位1%の者

(2)正課外部門

次の1)～3)の条件を全て満たしたもの

- 1)成績基準：2年次生以上は、前年度末終了時点において、累積GPAが所属学部学科の上位3/4に属すること

2)修得単位数

当該年度春学期末までの在学 セメスター数（休学期間を除く）	修得単位数※
0	出願不可
1	15単位以上
2	30単位以上
3	48単位以上
4	65単位以上
5	83単位以上
6	100単位以上
7	卒業見込であること

※免許資格関係科目・自由科目として履修したものを含まない

3)活動実績等：

前年度秋学期および当年度春学期中に下記のいずれかの分野に該当する活動実績・功績をあげた者。（1年次生は入学後の実績に限る。）

なお、団体での活動の場合、その活動において中心的な役割を果たした者または

それに準ずる者とする。

A.文化・芸術分野：次の①②③のいずれかに当てはまる者

- ①国際規模の大会、コンクール等に日本を代表して出場した者
- ②全国規模の大会、コンクール等に出場し、優れた成績を収めた者
- ③行政や民間の公益団体等の公的な機関から、社会的に優れていると高い評価を得た者

B.スポーツ分野：次の①または②に当てはまる者

- ①国際規模の大会等に日本を代表して出場した者、またはそれに準ずる者
- ②全国規模の大会等に出場し、優れた成績を収めた者、またはそれに準ずる者

C.社会活動分野：次の①または②に当てはまる者

- ①行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に高い評価を得た者
- ②新聞・雑誌等に掲載される等、社会的に特に高い評価を得た者

○提出書類：「同志社大学育英奨学金願書（法学部）」（所定用紙）

＊(2)の要件で応募する場合は、前年度秋学期および今年度春学期に各種活動で優れた成績（功績）を客観的に証明する資料とともに、全学所定の「申請書類」（所定用紙）を提出していただきます。提出された証明資料は返却しませんので、コピーを提出してください。

○提出場所：今出川キャンパス教務センター（法学部）

○出願期間：2026年9月24日（木）～10月15日（木）
今出川キャンパス教務センター（法学部）窓口事務取扱時間

○選考方法：提出された書類により法学部で推薦者を選考する

- ◆採用を決定した学生には、学生生活課より、1月中旬頃に本人宛に通知します。採否の通知は、法学部より推薦された候補者のみに発送されますので、ご了承ください（通知がなければ不採用です）。
- ◆各年次別の累積GPA「上位1%」および「所属学部学科の上位3／4」の基準となるGPAは法学部掲示板に9月下旬に掲示する予定ですので、出願の参考にしてください。
- ◆奨学生に採用された場合、学長名の表彰状を授与すると共に、氏名および活動実績・功績を学内外に公表します。

その他、出願に関して不明な点等があれば、今出川キャンパス教務センター（法学部）に問い合わせください。

以 上